世界日報
発行所 世界日報社
本社
東京都渋谷区桜丘町18－6
郵便番号 150－8345
電話03（3476）3411
FAX03（3476）3426
東京本社
東京都板橋区舟渡2－6－25
郵便番号 174－0041
電話03（3558）3412
FAX03（3558）3519
郵便振替口座 00170－6－40860
©世界日報社2006

義
杉本興業株式会社
東京都足立区島根1－9－6 丸義ビル
〒121-8504 電話（03）3884－2421（代）

堀江前社長ら5人告発

04年決算で粉飾に「貸株」売却益も 法人のライブドア株、上場廃止に

4月14日付 東証決定

ライブドアと関連会社 証券取引等監視委員会が証取法違反で告発へ

ライブドアの粉飾決算事件で、二〇〇四年九月期に約五十三億四千七百万円を粉飾したとして、証券取引等監視委員会は十三日夕、証券取引法違反（有価証券報告書の虚偽記載）容疑で、前社長堀江貴文容疑者（33）ら五人と法人としてのライブドアを東京地検特捜部に告発した。ほかに告発されたのは、前取締役宮内亮治（38）、同岡本文人（38）、前執行役員中村長也（38）、取締役熊谷史人（28）の四容疑者。特捜部は先月二十二日、同容疑で五人を逮捕・再逮捕しており、拘置期限の十四日、五人と同社の刑事処分を決める。

堀江貴文容疑者

ライブドアとライブドアマーケティングの上場廃止決定について会見する東京証券取引所の西室泰三社長＝13日夜、東京都中央区

調べによると、堀江容疑者らはライブドアの〇四年九月期連結決算で、携帯電話販売会社など二社の買収に伴って発行した自社株を、傘下の投資事業組合を使って、香港の証券会社を経由して売却。このうち約三十七億六千七百万円の売却益を会計基準に反して売り上げに計上した。

堀江容疑者が保有し、投資組合に「貸株」として提供された自社株計五千株の売却益約八億五千万円も含まれている。さらに、子会社化する予定だった消費者金融「ロイヤル信販」など二社の預金十五億八千万円をライブドアとグループ会社に付け替えた。

こうして、堀江容疑者らは三億円余りあった連結決算の経常赤字を、約五十億三千四百万円の経常黒字と偽装、約五十三億四千七百万円を粉飾し有価証券報告書を関東財務局に提出した疑い。監視委は先月、堀江容疑者ら四人とライブドア、関連会社「バリュークリックジャパン」（現ライブドアマーケティング）の二社を同法違反（偽計取引、風説の流布）容疑で告発、特捜部が起訴している。

米国 特報

「次世代の知日派」育成急げ

中国の台頭や日本経済の長期低迷によって、米国の知識層の間で日本に対する関心が低下し、「知日派」の数が減少し始めている。これに危機感を持った日本人の有志がワシントンにNPO（民間非営利団体）を立ち上げ、若手知日派の育成事業をスタートさせた。活動に賛同する日本の大学が、〝知日派予備軍〟の米国の若者を受け入れるケースも出ており、次第に広がりを見せている。

（ワシントン・早川俊行）

現在の日米関係は、小泉・ブッシュ両首脳の親密な関係もあり、「過去最良」といわれることが多い。だが、貿易摩擦で火花を散らした時代に比べ、懸案事項が減った分、日本に対する関心度が大幅に低下し、シンクタンクなど米国の研究機関は、アジア研究の重心を日本から中国にシフトさせている。

大学・大学院でも同様の現象が起きており、中国研究を専攻する学生が増える一方、日本専攻の学生は減っている。この状況が続けば、日米のパイプ役となる知日派が減少していくのは火を見るより明らかだ。

米国で進む「日本離れ」に歯止めを掛けようと、昨年五月にワシントンに設立されたNPOが、「センター・フォー・プロフェッショナル・エクスチェンジ（CEPEX）」だ。総合商社・双日ワシントン事務所長の多田幸雄氏が理事長を務める。

発足からまだ一年足らずだが、最も力を入れているのが、日本に関心を持つ若者の就職支援だ。日本にかかわる職場が見つからなければ、せっかくの知日派予備軍も埋もれてしまうからだ。

実際、米国のシンクタンクでは日本専門家のポストが相次いで減らされており、「日本関連ではメシを食えない」という状況が現実問題として生じている。就職支援活動には、将来の展望を示すことで、日本専門家を志す若者に希望を持ってもらう狙いがある。

多田理事長は「教育交流や文化交流など単発的な事業はたくさんあるが、それをいくら繰り返しても、将来性や生活の糧は見えてこない。だから、十年プランですべて面倒を見ていく」と強調する。

CEPEXにとって最初の事業となったのが、帝京大学と共同で行うフェローシップだ。このプログラムは、米国人を大学院修士課程や博士課程に学費、生活費、保険料免除で受け入れる一方、大学で英語教育アシスタントして働いてもらうというもの。米国の若者に日本で修士号・博士号を取得させると同時に、就業体験もさせるという〝一挙両得〟の作戦だ。

特徴は、日本政府が実施している「JETプログラム」（語学指導等を行う外国青年招致事業）の修了者を主な対象としているのが点だ。同プログラムを通じて、日本で滞在した経験を持つ外国人は三万五千人を超える。だが、その後のサポートが行き届いていないため、日本とかかわりのない職業に就いているケースが多い。このため、CEPEXの就職支援は、彼らの「受け皿」をつくる意味合いもある。

フェローシップ「第一号」として今年四月から帝京大学院に通うハワイ出身のウォルター津島さん（26）も、JET修了者の一人。石川県輪島市で三年間、英語の指導助手として働いたことが人生の転機になった。「輪島の皆さんに温かく受け入れてもらい、心が落ち着いた。将来も日本にかかわる仕事をしたい」と抱負を語る。

知日派の育成は政府も民間も必要性を感じながら、これまで総合的な取り組みを展開することができていなかった。だが、今回、知日派育成を専門とするCEPEXが発足したことで、「官・民・学・NPOの四者が一体（松山理事）となった動きが広がっていきそうな気配だ。フェローシップの応募・選考では、ワシントンの日本大使館や在日米大使館が協力をしている。

CEPEXの活動が具体的な成果となって表れるのは、早くて五―十年後。松山理事は「フェローシップ修了者たちには、次世代の知日派となってワシントンに戻ってきてほしい。そして、米政府や国際機関の重要ポストで働ける人物になってもらいたいというのが私たちの願い」と、夢を描いている。

「米国の重要ポストで活躍する次世代の知日派を育てていきたい」と語るCEPEXの松山幸子広報担当理事＝ワシントン市内で

NPOが就職支援を展開

日本の大学が〝予備軍〟受け入れ

米軍再編 政府 策定前の地元調整は断念

同意得ず最終報告へ

政府は十三日、在日米軍再編に関し、当初の方針通り今月末の最終報告策定を目指す一方、策定前に地元調整を終えることを事実上断念した。十二日の山口県岩国市の住民投票で米空母艦載機の岩国基地移転反対が多数を占めたほか、普天間飛行場のキャンプ・シュワブ沿岸部移設に沖縄県や名護市などが反発しているため。説得作業は最終報告後も継続する。

小泉純一郎首相は十三日昼、記者団に、岩国市の住民投票結果について「どこでも、賛成か反対かと言えば反対だ」と指摘。その上で、三月末の最終報告策定方針について「変わりはない」と言明した。夜には「できるだけ努力したい」と発言を微妙に修正したが、日米協議の経緯から最終報告の策定が大幅に遅れることはないとみられる。

自民党の武部勤幹事長も昼の記者会見で、「安全保障の責任は国にある」と、政府方針を支持した。

政府は、最終報告をまとめる関係閣僚による日米安全保障協議委員会（2プラス2）について、月末に都内で開催する方向で米側と調整している。米側はラムズフェルド国防長官とシーファー駐日大使が出席する見通しだ。地元調整をめぐっては、これまでに航空自衛隊司令部が移転する米軍横田基地を抱える東京都や同瑞穂町、岩国基地の地元・山口県や由宇町が条件付きで容認の姿勢を示している。また、米軍レーダーが配備される空自車力分屯基地がある青森県でも容認に向けた動きがある。

しかし、関係五十五自治体のほとんどは「地元に相談なく決めた」と依然反発している。政府は今週後半以降、先にハワイで開催された審議官級協議の結果を地元に報告し、理解を求める方針だが、直ちに同意が得られる状況にはない。

（2面に関連記事）

米軍再編 政府 策定前の地元調整は断念

同意得ず最終報告へ

政府は十三日、在日米軍再編に関し、当初の方針通り今月末の最終報告策定を目指す一方、策定前に地元調整を終えることを事実上断念した。十二日の山口県岩国市の住民投票で米空母艦載機の岩国基地移転反対が多数を占めたほか、普天間飛行場のキャンプ・シュワブ沿岸部移設に沖縄県や名護市などが反発しているため。説得作業は最終報告後も継続する。

小泉純一郎首相は十三日昼、記者団に、岩国市の住民投票結果について「どこでも、賛成か反対かと言えば反対だ」と指摘。その上で、三月末の最終報告策定方針について「変わりはない」と言明した。夜には「できるだけ努力したい」と発言を微妙に修正したが、日米協議の経緯から最終報告の策定が大幅に遅れることはないとみられる。

自民党の武部勤幹事長も昼の記者会見で、「安全保障の責任は国にある」と、政府方針を支持した。

政府は、最終報告をまとめる関係閣僚による日米安全保障協議委員会（2プラス2）について、月末に都内で開催する方向で米側と調整している。米側はラムズフェルド国防長官とシーファー駐日大使が出席する見通しだ。地元調整をめぐっては、これまでに航空自衛隊司令部が移転する米軍横田基地を抱える東京都や同瑞穂町、岩国基地の地元・山口県や由宇町が条件付きで容認の姿勢を示している。また、米軍レーダーが配備される空自車力分屯基地がある青森県でも容認に向けた動きがある。

しかし、関係五十五自治体のほとんどは「地元に相談なく決めた」と依然反発している。政府は今週後半以降、先にハワイで開催された審議官級協議の結果を地元に報告し、理解を求める方針だが、直ちに同意が得られる状況にはない。

（2面に関連記事）

紙面から

英政府、移民受け入れに点数制 4
キトラ古墳、石室は高い密閉性 14 4
預言者風刺画問題を考える（ビューポイント）
岩国住民投票／国の安保優先し既定方針貫け（社説）

天気

	時 6	12	18	24	水降確率
東京					30
神奈川					20
千葉					30
埼玉					40

世界日報HP
http://www.worldtimes.co.jp
編集局
電話03（3558）3412
FAX03（3558）3519
販売局
電話03（3558）3417
FAX03（3558）3541
広告局
電話03（3558）3427
FAX03（3558）3442
印刷局
電話03（3558）3431
FAX03（3558）3592

上昇気流

〝東の富士山〟と呼ばれる筑波山（茨城県）の梅林も、半月遅れで見ごろを迎えたと紹介（小紙十二日付）されたように、各地から梅の便り。気流子も、友人から頂いた紅梅を一輪挿しにして、ようやく訪れた春のすがすがしい香りを楽しんでいる▼花はパッと華やいだ雰囲気の桜もいいが、寒さに縮む他の花木に先駆けて静かにほころび咲いて春の喜びを告げる、その奥ゆかしさも愛しい。〈梅一輪いちりんほどのあたたかさ〉（嵐雪）である▼上代の万葉集では、桜よりも梅を詠んだ歌の方がはるかに多いという。中古の時代に入っても、花といえば梅を指した。紀貫之は〈人はいさ心もしらずふるさとは花ぞ昔の香（か）に匂（にほ）ひける〉（古今集）。清少納言の枕草子も「木の花は濃きも薄きも紅梅」と書き残している▼梅は、花と香りだけが魅力ではない。古く中国から渡来した花木は、その果実も漢方で薬用として用いられた。ウメの語源は、最初に渡来した薬用の実の方で鳥梅（ウメイ）と言ったことに由来するとも▼梅の実は、わが国に来て梅干しという、健康食品にして保存食品にも。焼酎と氷砂糖に漬けて梅酒にも加工されて、こちらも健康酒という誠に重宝な食品に変身する▼このほか観賞用に盆栽としても、白、淡紅、紅などの花色のほか、一重咲き、八重咲き、しだれ性など多くの改良品種も。古くから愛されてきた多彩な魅力は、奥行きが深い。

東京円ドル相場

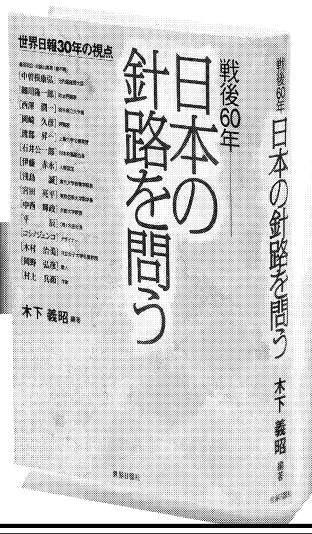
（13日）（銀行間直物翌日渡し、1ドル＝円）

午後5時		118.80
現在		－83
（前日比		0.59円安）
高値		118.75
安値		119.08
中心値		118.86

英語ことわざクイズ

空所に入る単語はどれでしょう。
One pair of heels is often worth two pairs of ( ).
（逃げるが勝ち）
1）runners　2）hands　3）feet
（答えは3面に掲載）

ビジネスクラス格安航空券手配は
アメリカ・韓国・南米・アフリカ他
★オープンチケット・長期有効航空券
㈱ゴーワールド
東京都知事登録 第3－4486号
㈹TEL.0422-32-1221
FAX.0422-32-6662
http://www.go-world.co.jp
〒180-0023 東京都武蔵野市境南町2-1-22 和田ビル2F

絶賛発売中！
お求めは全国有名書店または世界日報社出版部へ
世界日報社
〒150-8345 東京都渋谷区宇田川町12-9
■出版部：電話＆FAX 03（3558）4224 http://www.worldtimes.co.jp/
世界日報30年の視点
日本の「あるべき姿」を見据えて、
各界の碩学が存分に語り合う！
世界日報創刊30周年記念出版

世界日報社のほん
戦後60年――
【編著】木下義昭 ■世界日報社社長兼主筆
日本の針路を問う
四六判・上製・324頁 定価＝1,575円（税込）送料340円
【座談会・対談出席者（順不同）】
中曽根康弘（元内閣総理大臣） 細川隆一郎（政治評論家） 西澤潤一（岩手県立大学長） 岡崎久彦（評論家） 渡部昇一（上智大学名誉教授）
石井公一郎（日本会議副会長） 伊藤赤水（人間国宝） 浅島誠（東京大学教養学部長） 宮田亮平（東京芸術大学副学長） 中西輝政（京都大学教授）
平辰（株式会社 大庄社長） コシノジュンコ（デザイナー） 木村治美（共立女子大学名誉教授） 岡野弘彦（歌人） 村上兵衛（作家）
【目次から】 1.戦後60年、日本のメディアの課題と役割 2.日本の針路を大いに語る 3.日本のメディアを問う 4.今、日本はどうあるべきか 5.今こそ、真のエリート教育を 6.21世紀・日本の教育のゆくえ 7.芸術は平和の使者 8.文化から問う日本の「食」 9.最先端研究と教養教育 10.東洋の美を世界へ発信 11.今日の皇室とご結婚